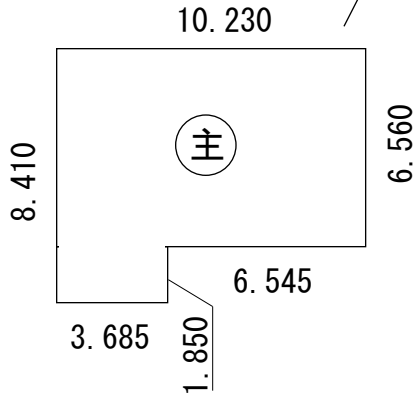


# 1階



1. 図形描画の基本図形(四角)を組み合わせて、家の形を作ります。
2. 寸法は壁芯間の長さで、建築確認の図面を参考にしてください。
3. 図形のオートシェイプで、実線の太さを0.5ptに指定、サイズの縦横の長さは実際の寸法を250で割り、そのサイズをcm単位(四捨五入して小数点以下2桁)で指定します。
4. 図形が重なった部分の不要な線は、真っ白な四角図形を重ね合わせて見えなくします。
5. 400%以上に拡大表示させて、図形の調整で位置合わせや白抜き画像のサイズ調整を行います。

この図面は  
A4サイズで作成

建物図面は  
1/500

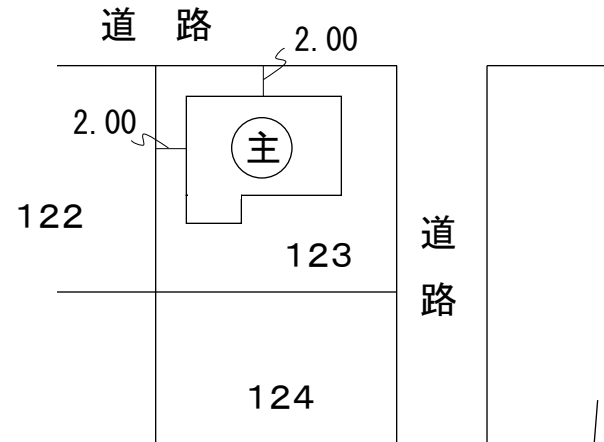
$$10.230 \times 6.560 = 67.108800$$

$$3.685 \times 1.850 = 6.817250$$

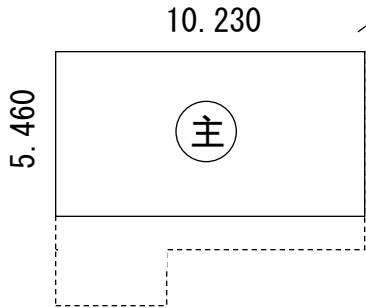

---

床面積  $73.926050$   
 $73.92\text{m}^2$

1. 矩形の組み合わせで、床面積を計算します。(計算式は建築確認の図面内にありますので、参考にしてください。)
2. 床面積(m<sup>2</sup>)は、小数点2桁目までとし、3桁目以下は切捨てます。



# 2階



1. 1階の図面をコピーします。
2. 2階部分のみ実線で描きますので、2階に無い1階部分は“破線”に変更してください。
3. 1階と同様に、基本図形(四角)を重ね合わせて2階の平面図を作成します。

$$10.230 \times 5.460 = 55.855800$$


---

床面積  $55.855800$   
 $55.85\text{m}^2$

各階平面図  
は1/250

1. 法務局で土地の公図を入手し、作成します。私の場合は、換地申請を先にしていたので、その時の図面を参考にしました。
2. 描き方は、各階平面図と同じです。ただし、サイズは実寸を500で割って指定してください。
3. 道路もしくは境界から建物までの距離(壁芯まで)を記入します。
4. 隣地と当該土地の地番を記入します。
5. 数字(m)は、小数点以下2桁でも3桁でも構いません。使用する数字の最小単位に合わせてください。